



# 名勝 小金井桜の会 会報

## ヤマザクラ

創刊号

2015年1月

発行：事務局 植竹

Hp <http://koganeizakura.com>

〒184-0004

小金井市本町 4-19-8

### 発刊に当って：

名勝小金井桜の会では当会の活動状況を会員の皆様と「さくら基金」で当会を支援して下さっている皆様に定期的にお知らせするため、長年の懸案であった会報「ヤマザクラ」を発行することと致しました。この会報を通じて名勝小金井桜を愛する同志の間の交流が一層深まることを願っております。 どうぞよろしくお願いいたします。

会長 石田精一



### 今年度の活動状況 その1：

#### \*25年度の玉川上水植樹（2月）

2月11日小金井市に苗木26本を引き渡し、第2ブロック・第3ブロックの欠損箇所に20本を植樹しました。またモデル地区のヤマザクラでない苗6本を植え替えました。

#### \*連続集中講座「史跡玉川上水と名勝小金井桜」（3月）

3月16日萌え木ホールにて講演とパネル討議を開催しました。

#### \*開花調査と観桜会（3/4月）

・第7回として3月15日～4月13日迄、早咲き(#119)・中咲き(#864)・遅咲き(#311)の開花調査を実施しました。

早咲き開花：3月27日、満開：3月31日(昨年比9～10日遅れ)

・4月5日観桜会を開催。育苗ファームと玉川上水で開花を確認後、小金井公園の「小金井桜まつり」会場で歓談しました。

#### \*小金井桜写真展（5月）

第16回を5月30日～6月1日迄緑分館にて開催。60点の応募があり、鏑山副会長の審査の結果20点を展示。金賞は「赤芽の桜 2014」（樹番907）作者石田氏に決定しました。

#### \*育苗ファームの苗木鑑定（8月）

8月9日花の会和田樹木医を招いて第2ファームの苗木約420本を鑑定。その結果164本の非ヤマザクラ（約39%）は即日伐採しました。

#### \*樹勢調査実施（8月）

第13次調査を8月9日NPO法人東京樹木医<sup>®</sup>以外の協力のもとに19名が参加。第1～第5ブロックで696本中、16本の枯死発生。

併せて第12次調査結果報告書を平成5年の東京都調査と対比して10年の歩みを詳細63ページの文献として300部完成させ、会員並びに関係団体に配布しました。

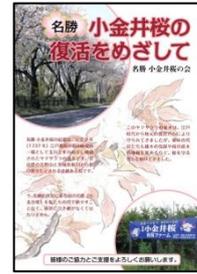


裏面に続く

## 今年度の活動状況 その2

### \*桜の会新パンフレット作成&発行(9月)

A4 二つ折り4ページで更新版を作成しました。3000部印刷、全費用約10万円。10月の市民まつりから配布開始。3ページ目はさくら基金関連として強調しています。



### \*市民まつり出店(10月)

桜の会内の実行委員中心に諸準備をして、10月18・19日小金井公園で出店。例年に倣い、PR展示・物品販売(日本酒:名勝小金井桜を中心に)・募金集めを実施。売り上げは約18万円、純益は約1万5千円でした。



### \*落葉回収作戦(11月)

第12回として11月29日実行委員会方式で開催。茜屋橋~梶野橋付近まで約36団体・608人が参加しました。袋詰めした落葉は小金井市ごみ対策課のトラックで育苗ファーム堆肥場に搬入しました。



### \*都立科学技術高校へ苗木提供(11月)

校内の整備事業の一環として、小金井桜植樹の要望があり苗木2本を寄贈しました。



## 今後の予定:

- \*26年度の玉川上水植樹 27年2月  
小平市域で20本(山家橋~茜屋橋)  
小金井市域で18本(関野橋下流)、
- \*次世代接ぎ木苗の穂木採取 27年2月  
現存古木の中より選定したものから、杉山さんの指導で穂先を採取します。
- \*気仙沼「みらいの桜」PJへの苗木提供 27年3月
- \*開花調査・観桜会 27年3/4月

## <定例会合>

- \*例会; 毎月第3土曜日 午前10時~12時  
場所: 小金井市文化財センター 会議室

## \*育苗ファーム活動:

- 毎月第1土曜日 午前10時~12時  
場所: 本町5丁目 小金井桜育苗ファーム

## 会員になりませんか

ソメイヨシノとは一味違う個性豊かな玉川上水両岸のヤマザクラを守り、昔のように復活させようではありませんか。小金井橋のたもとでお花見をする日を目指して、さああなたも「名勝小金井桜の会」へ入会ください。

問合せ先: 事務局 植竹

電話 042-388-1291

Eメール bien505@yahoo.co.jp

## <編集後記>

当会にとって久しく懸案だった「会報」をお届けします。今後、年4回季刊発行を目指し、会員及び「さくら基金」へ募金して下さったサポーターの皆さんへ、会の活動状況を定期的にお知らせし、会と会員の皆さんをつなぐパイプに育てていければと考えています。

ご協力、応援をお願いします。